

## 令和5年度 徳島北高等学校 第1回学校運営協議会 協議概要

### 1 日 時

令和5年7月13日（木） 午後1時30分から午後2時45分まで

### 2 場 所

徳島北高等学校 大会議室

### 3 あいさつ・学校現況説明（木屋村校長）

### 4 事務局説明

渡辺教頭が学校運営協議会の概要と徳島北高等学校運営協議会要綱について説明した。

### 5 役員選出

会長として三居PTA会長、副会長として木屋村校長が選出された。

### 6 協 議

#### （1）学校経営方針について

木屋村校長が、令和5年度の学校経営方針等について説明し、承認された。

#### （2）教育課程の編成について

教務・情報課の美崎教務主任が、令和5年度の教育課程の編成について説明を行い、承認された。

#### （3）学校評価計画について

企画課の北浦課長が、令和5年度の学校評価計画について説明した。

#### （4）熟議として、二つのテーマについて、廣瀬教頭が説明し、各委員からさまざまなご意見やご質問等を頂戴し議論していただいた。

テーマ①校則（服装規定の運用・見直しについて

テーマ②自転車のヘルメットの着用について

#### 委員からの意見

- ・ヘルメットの機能的な良さをしっかりと伝えて、自信の身を守るため、安全のため必要であると理解させる工夫が必要だ。
- ・近隣の様子では、道路での飛び出しなどが目立っており危険である。自転車は車両であることを理解させるなど交通マナーの改善をしなければいけない。
- ・周辺道路の状況にも問題があり、歩行者、自動車、自転車が同時に通行しにくいところも多い。危険箇所については地域から行政に働きかけるようにすればよい。

- ・学校では、先日、交通安全教室を実施し、千松自動車学校より学校近辺の事故多発地点での映像動画を作成して安全指導をしてくれ、生徒たちは熱心に聞いていた。
- ・自転車ヘルメットの普及に向けて、生徒がかっこいいと思って使用者が増えるような工夫を考えると良い。文化祭などでヘルメットのデザインコンテストなどではどうか。
- ・自分もロードバイクを使用しているが、転倒すると大けがになる、高校生の多くはクロスバイク型であるが、これも転倒すると危険である。以前からの傘さし運転が減ったように、北高からヘルメット着用率を上げられるよう、生徒会などから働きかけをしてはどうか。また、大人がヘルメットを使用して見せる必要もあるのではないかな。
- ・中学時代はヘルメットを100%使用している。耐用年数が決まっているので、高校では新しく購入する必要がある。各行政の助成金があれば良い。
- ・海外では自転車のタイプから、ヘルメットは当たり前である。国際教育の点からも北高から海外と同様に、高校生のヘルメット着用をリードできないか。
- ・地域や中学生との連携について  
地域のイベントでボランティアとして多くの北高生が関わってくれている。夏休みを利用して藍住町や北島町では中学生の海外短期研修を実施している。両町と北高が連携して、海外語学研修に参加している北高生と中高の交流を持つことができるとありがたい。
- ・日程が難しい場合はオンラインでの交流も考えられる。

